

第33回

中央大学 ホームカミングデー

会場
多摩キャンパス

2024年
10月27日

日

Homecoming Day

中央大学

Join us for the
Chuo University
Homecoming!



目次

P.4

式典次第

P.5

中央大学校歌
あゝ中央の若き日に（中央大学応援歌）
惜別の歌

P.6-7

イベントタイムスケジュール

P.8-9

イベント会場マップ

P.10-11

セントラルプラザ・
ヒルトップ周辺案内図

P.12

メインステージプログラム
福引抽選会

P.13-18

実施イベント詳細

P.19

卒業生からのメッセージ

関係者挨拶



大村 雅彦

学校法人中央大学 理事長

皆様、本日は第33回ホームカミングデーにご参加いただき誠にありがとうございます。大学時代の思い出を振り返り、幅広い交流を深めていただく場として、ぜひこのホームカミングデーをお楽しみください。式典をはじめ、パリ五輪で活躍した本学出身選手の集い、セントラルプラザでの学生団体パフォーマンスなど、様々な企画を準備しています。

会場となる多摩キャンパスは、中長期事業計画「Chuo Vision 2025」を推進する中で竣工したグローバル・ゲートウェイやフォレスト・ゲートウェイが学生たちの学修環境として定着し始め、また4月には「法と正義の資料館」「大学史資料館」を炎の塔に開設し一般の皆様にも広く公開するなど、発展を続けています。飛躍する中央大学と学生を温かく見守っていただければ幸いです。

ホームカミングデーが、ここへお集まりいただいた学員の皆様にとって、中央大学の過去と未来に思いを馳せる一日となり、また学員相互の絆を一層深める機会となることを心より願っております。



久野 修慈

中央大学学員会 会長

中央大学学員の皆様には全国各地、海外でもお元気でご活躍の事、心からお慶び申し上げます。

さて今年もホームカミングデーの日が参りました。ご存知のように中央大学は国際的に羽ばたく教育機関として発展するための中長期事業計画を推進中であり、母校全体が結集していかねばならない時だけに、このホームカミングデーは大学の真の

発展のため極めて大切で、多くの学員の皆様の参加を期待してやみません。

また大学のスポーツ振興事業においては選手育成のための強力な施策を推進しており、特に今年開催されたパリ五輪では中央大学出身の選手が大いに活躍しました。グローバル化された時代を迎え、国内外で社会に貢献され母校の発展に尽くされている学員の皆様に対しては感謝の念に堪えません。

思えば学員58万名の方々あらゆる社会で貢献され、母校や同窓生を思い、お互いに心からの交わりを持ち中央大学の発展に心を砕いてこられました。このホームカミングデーを機に、学員の皆様の交わりを一層深め、母校愛を高めていただきたく存じます。

最後に大学、学員会への心暖まる日頃のご支援に心からお礼申し上げます。

- ・本年度のホームカミングデーでは飲酒は禁止となります。ご理解のほどをお願いいたします。
- ・建物内は全面禁煙となります。また屋外でも特定喫煙場所以外では禁煙となります。喫煙場所はイベント会場マップ (P.8 ~ 9) でご確認ください。

中央大学 マスコットキャラクター
「チュー王子」



白門飛躍募金へのご協力をお願いします。

中央大学中長期事業計画
(多摩、都心キャンパスの施設拡充等) や
学生の経常的活動をご支援ください。
以下QRコードより、インターネットからのご
寄付お申し込みが可能です。
この機会に中央大学のサポーター
をご検討ください。



塚原 由紀夫

学校法人中央大学 常任理事
ホームカミングデー運営委員長

第33回を迎えるホームカミングデーを、今年も対面で、そして多摩キャンパスにて開催いたします。

楽しみにしてくださっている学員の皆様に、場所がどこにあっても中央大学のスピリットが生き続けていることを感じていただくことができる一日となるよう、委員会および大学教職員が一丸となって、これまで準備してまいりました。

このホームカミングデーの日を、出身学部や世代を超えた交流の輪を広げ、絆を深める、良き一日としていただければ幸いです。

中央大学で学んだ仲間として、広々としたキャンパスで大いに語り、そして中央大学の未来を思い描いてください。

私も学員のひとりとして、皆様にお会いできることを心から楽しみにしております。



野口 昇兵

学校法人中央大学評議員、中央大学委員会副会長
ホームカミングデー実行委員長

ホームカミングデーの主役は學員(卒業生)だ。

第33回ホームカミングデーにご参加いただき誠にありがとうございます。

ホームカミングデーは主催の中央大学の下に運営委員会と実行委員会が設置され、企画実行いたします。実行委員会の委員は大学教職員・委員会会員・学外有識者の協力で構成されています。

第33回ホームカミングデーは、参加者全員が大学から「ようこそお帰りなさい」と迎えられると同時に、「ホームカミングデーの主役は學員だ」のコンセプトで企画されました。参加される學員は、自らが主役の意識を持って各催し会場へ参加して頂き、実体験可能なプログラムで「青春の一時」に還って、今、持つ知識や技能などの識見で「事前の準備」を要する事無く{主役}として演じて頂きたいと思っています。ホームカミングデーへの参加は、母校の発展、学生・教職員の充実した学校環境整備の為の支援と貢献、強い母校愛の醸成に寄与し、自己成長にも繋がる事でしょう。

中央大学・学生・教職員・學員・ご参加されました方々のご協力に改めて感謝申し上げます。